

改定後	現行
<p>5. 個別施設計画</p> <p>5-1 具体的実現に向けて</p> <p>(1) 長寿命化による改修 (P.52)</p> <p>①役場庁舎</p> <p>建築後 44 年が経過する役場庁舎は、これまで建替える方針としていたことから、すでに時期を迎えている改修が施されていません。その為、2019 年から 2021 年にかけて長寿命化に向けた内外部の改修を実施していきます。</p> <p>内部改修としては、平成 8 年に改修後すでに 23 年を経過しています。本館 1 階は、わかりにくいサイン案内や誘導表示、利用者目線にたった窓口となっておらず、トイレの洋式化など多様な方々が利用しやすいユニバーサルデザイン化のための改修が必要です。</p> <p><u>また、外部改修においては、建物部は建築後全面改修を行っておらず、各所で亀裂や雨漏りが発生していることから、外壁塗装や屋根防水の改修が必要となります。外構部は庁舎正面出入口に至るアプローチ通路に点字誘導ブロックが設置されていないため、多様な方々が利用しやすいユニバーサルデザイン化への改修が必要です。</u></p>	<p>5. 個別施設計画</p> <p>5-1 具体的実現に向けて</p> <p>(1) 長寿命化による改修 (P.52)</p> <p>①役場庁舎</p> <p>建築後 44 年が経過する役場庁舎は、これまで建替える方針としていたことから、すでに時期を迎えている改修が施されていません。その為、2019 年から 2021 年にかけて長寿命化に向けた内外部の改修を実施していきます。</p> <p>内部改修としては、平成 8 年に改修後すでに 23 年を経過しています。本館 1 階は、わかりにくいサイン案内や誘導表示、利用者目線にたった窓口となっておらず、トイレの洋式化など多様な方々が利用しやすいユニバーサルデザイン化のための改修が必要です。</p> <p>また、外部改修においても、建築後全面改修は行われておらず、各所で亀裂や雨漏りが発生しています。外壁塗装や屋根防水の改修が必要となります。</p>